



茨城県の教育目標

- ・ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
- ・しょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
- ・郷土を愛し 協力しあう心を育てる

目指す竹島小学校像

- ・笑顔があふれる楽しい学校
- ・あいさつが満ちあふれる学校
- ・地域に開かれた学校

筑西市の教育目標

- ・たくましく心身ともに 健康な体をつくる
- ・思いやりのある 豊かな人間性をつちかう
- ・自ら学び自ら考え 確かな学力を身につける

教育目標

主体的に学び 心豊かで 活力ある竹島っ子を育てる

本校の求める姿

◇目指す児童像

- ・元気にがんばる子
- ・思いやりのある子
- ・進んで学習する子

◇目指す教師像

- ・人間性豊かで、信頼される教師
- ・生き方を語り心を育てる教師
- ・研修に努め、力を伸ばす教師

◇教職員の資質・能力の向上

- ・授業力・児童生徒理解の向上
- ・教科・教職の専門性の向上
- ・特別な配慮を必要とする児童生徒を支援する力の向上
- ・コンプライアンスの徹底
- ・働き方改革の推進
- ・業務の効率化

◇R5 研究テーマ

- ・一人一人の言語能力の育成を図る国語科学習指導の在り方
～自分の考えや思いを相手に分かりやすく表現できる児童の育成～

令和5年度 組織目標

児童一人一人が自信とやる気をもって学べる授業改善を通して、確かな学力の向上を図る

元気にがんばる子

命の教育や安全教育を推進し、道徳や体育の授業を充実させ、がまんする心や目標に向かって前向きに取り組むことができる児童を育成する。

- ①基本的な生活習慣の定着を図る。
・「早寝・早起き・朝ご飯」の推進
・時間や規則・約束を守る行動の徹底
・食育指導の充実
- ②体力向上に向けた計画的・継続的な全校取組み
・体力テストの結果を生かした授業
・業間マラソンやなわとび検定
- ③命の尊さや「自分の命は自分で守る」という自己管理能力の向上
・日常的な安全教育
・避難訓練の充実

数値目標

ア 「早寝・早起き・朝ご飯」	85%以上
イ 「テレビやゲーム等の約束を守る」	80%以上
ウ 体力テスト	
A+Bの児童	40%以上
エ 避難訓練に真剣に参加	100%
オ 交通事故	0件

思いやりのある子

縦割り班活動(清掃・学校行事)の推進を図り、自分を律する心や思いやりの心を育て、感謝の気持ちを伝えられる児童を育成する。

- ①人間関係づくりを重視した教育活動の充実
・縦割り班活動による社会性の育成
・道徳教育及び人権教育の充実
・性的マイノリティへの理解
- ②規範意識を高める教育活動の推進
・進んであいさつする児童の育成
・ちょボラ活動への参加
- ③将来への夢や希望を育む家庭・地域との連携
・地域と連携したふれあい祭りの実施
・竹島地区文化祭(全児童参加)

数値目標

ア 「学校が楽しい」	95%以上
イ 「進んであいさつする」	80%以上
ウ 「進んで清掃に取り組んでいる」	90%以上
エ 道徳授業35時間	100%
オ 縦割り班活動の充実度	80%以上

進んで学習する子

個に応じた指導や学び合い活動を充実し、学習に主体的に取り組み、自分の考えや思いを適切に表現できる児童を育成する。

- ①学び合いを重視し、自分の考えに自信をもって発表できる授業の展開
・多様な学習形態の工夫
・ICTの効果的な活用
・SDGsへの取組み
- ②分かる授業を展開し、児童一人一人の基礎学力の定着及び主体的・対話的で深い学びの実現
・ねらいの明確化
・振り返りの充実
・基礎的・基本的な知識・技能の定着

数値目標

ア 「授業が分かる」	90%以上
イ 「自分の考えや意見をはっきりと言える」	70%以上
ウ がんばりテスト80点以上の児童	80%以上
エ 家庭学習(10分+学年×10分)の習慣化	80%以上
オ 年間50冊以上の本を読む児童	95%以上

地域に開かれた学校づくり

- ・学校HP・メールを活用した情報の発信
- ・学校評議員会の開催
- ・教育後援会、公民館等との連携
- ・地域人材、学校支援ボランティアの活用
- ・登下校の見守りボランティアの協力
- ・学校便りの地域回覧

教員のパフォーマンス向上のための働き方改革の推進

目標 時間外勤務 月45時間以下

具体的取組

- ・専科教員の活用
- ・週2回5校時の日設定
- ・学習指導案や教材の共有
- ・運営委員会の充実
- ・会議のペーパーレス化
- ・会議開始・終了時刻の徹底
- ・学校行事の精選・見直し
- ・週1回定時退勤日の設定
- ・得意分野を生かした校務分掌の設定